

2013:日立 超電導3.0T MRI装置TRILIUM OVAL発売



- 楕円形のガントリボアを採用：横幅74cm
- 高周波コイルに4ch-4port独立制御方式を採用し、体幹部での高周波照射の不均一を低減
- 検査のワークフローを改善するため、WIT(Workflow Integrated Technology)を採用、ガントリ全面に搭載したWIT Monitorで患者情報や生体波形を確認できる
- 受信コイルシステムはWIT RF Coil Systemを採用し、頭部用と脊椎用の下部受信コイルは寝台に常設し、上部受信コイルを装着するだけで撮像可能
- 寝台は、着脱可能なWIT Mobile Tableを採用